

(様式①)

事業計画書目次

[健康福祉局]

【19特別会計】新墓園事業費会計

(単位：千円)

計画書頁	事業名	令和4年度		令和3年度		増△減(4-3)		新規・拡充
		総額	一財+市債	総額	一財+市債	総額	一財+市債	
1	メモリアルグリーン事業	79,986	0	78,098	0	1,888	0	
2	日野こもれび納骨堂事業	995,790	0	931,198	0	64,592	0	
3	舞岡地区新墓園事業	1,053,000	1,050,000	615,000	612,000	438,000	438,000	
4	予備費	20,000	0	20,000	0	0	0	
	計	2,148,776	1,050,000	1,644,296	612,000	504,480	438,000	

令和 4 年度 事業計画書

事業局課	健康福祉局	環境施設課	新規拡充	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 拡充	事業評価書番号	1-1-(1~2) 1
事業区分	<input type="checkbox"/> 施設等整備費 <input checked="" type="checkbox"/> その他					
歳出予算科目	新墓園事業費 会計	1 款	1 項	1~2 目		
事業名称	メモリアルグリーン事業					

(単位：千円)

区分	金額	財源内訳			一般財源等	
		国	県	諸収入	市債	一般会計繰入金
令和4年度	79,986	0	0	79,986	0	0
補助事業	0	0	0	0	0	0
単独事業	0	0	0	0	0	0
令和3年度	78,098	0	0	78,098	0	0
増△減	1,888	0	0	1,888	0	0

歳出	平成30年度	令和元年度	令和2年度
事業費	82,200	79,000	78,611
市債+一般財源	0	0	0
決算	68,474	67,186	66,231
市債+一般財源	0	0	0

令和5年度	令和6年度	令和7年度
79,986	79,986	79,986
0	0	0

事業概要	横浜市民の墓地需要に対応するため、緑に囲まれた新たな墓地形態として整備・開設した横浜市営墓地であり、開放感と安らぎのある空間形成を図り、その維持管理・運営を実施する。							
事業開始年度	平成15年度							
根拠法令・方針決裁等	墓地、埋葬等に関する法律、同施行規則 横浜市墓地及び納骨堂に関する条例、同施行規則 横浜市墓地等の経営の許可等に関する条例 横浜市特別会計設置条例 横浜市墓地運営等基金条例							
事業目的・効果 (必要性)	(1) 指定管理者による市営墓地としての円滑な管理運営を引き続き実施することで、使用者の満足度を上げる効果が期待できる。 (2) 芝生型墓地使用者から管理料を適切に徴収し、墓地の維持管理や整備を行うことで、使用者の利便性の向上や満足度を上げる効果が期待できる。							
根拠・データ等	根拠なし							
事業指標	年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
芝生型納骨施設 総数	単位	目標	7,500	7,500	7,500	7,500	7,500	7,500
	区画	実績	7,500	7,500				
合葬式慰霊碑型 納骨施設 総数	単位	目標	12,000	12,000	12,000	12,000	12,000	12,000
	体	実績	12,000	12,000				
	単位	目標						
		実績						
事業スケジュール	<ul style="list-style-type: none"> 平成18年度～平成25年度 使用者募集（全区画募集終了。再募集は令和18年度～を予定） 平成18年度～ 供用開始 芝生型納骨施設管理料徴収（通年） 6月上旬：納通発送、7月下旬：督促 							

(単位：千円)

細事業 (事業内訳)	細事業名称		4年度	3年度	差引(増減)	増減説明
	①	メモリアルグリーン事業	79,986	78,098	1,888	賃金スライド及び消費税の増に伴う増
	細事業合計	79,986	78,098	1,888		

本資料は、公正・適正に作成しました。	課長	係長	施設係
	半田 恒太郎	出丸 太一	永森 久子

令和 4 年度 事業計画書

事業局課	健康福祉局	環境施設課	新規拡充	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 拡充	事業評価書番号	2-(1`2)-(1`3) 2
事業区分	<input type="checkbox"/> 施設等整備費 <input checked="" type="checkbox"/> その他					
歳出予算科目	新墓園事業費 会計	2 款	1~2 項	1~3 目		
事業名称	日野こもれび納骨堂事業					

(単位：千円)

区 分	金 額	財 源 内 訳			一 般 財 源 等	
		国	県	諸収入	市債	一般会計繰入金
令和4年度	995,790	0	0	995,790	0	0
補助事業	0	0	0	0	0	0
単独事業	0	0	0	0	0	0
令和3年度	931,198	0	0	931,198	0	0
増△減	64,592	0	0	64,592	0	0

歳出	平成30年度	令和元年度	令和2年度
事業費	1,581,826	817,601	926,850
市債+一般財源	0	0	0
決算	1,099,700	474,133	602,466
市債+一般財源	0	0	0

令和5年度	令和6年度	令和7年度
995,790	995,790	995,790
0	0	0

事業概要	横浜市民の増加する墓地の需要に対応するため、小さな面積で多くの遺骨を収蔵可能にするため整備・開設した横浜市営納骨堂であり、バリアフリーかつメンテナンス不要で誰にでも参拝しやすい自動搬送式納骨施設や、多様化する市民のニーズに沿った墓じまい不要の合葬式納骨施設を提供すると共に、その維持管理・運営を実施する。							
事業開始年度	平成24年度							
根拠法令・方針決裁等	墓地、埋葬等に関する法律、同施行規則 横浜市墓地及び納骨堂に関する条例、同施行規則 横浜市墓地等の経営の許可等に関する条例 横浜市特別会計設置条例 横浜市墓地運営等基金条例							
事業目的・効果 (必要性)	(1) 指定管理者による市営納骨堂としての円滑な管理運営を引き続き実施することで、市民サービスの満足度を上げる効果が期待できる。 (2) 自動搬送式納骨施設使用者から適切に管理料を徴収し、納骨堂の維持管理や整備を行うことで、使用者の利便性の向上や満足度を上げる効果が期待できる。 (3) 納骨堂の使用者募集を計画的に行い、その使用許可と使用料及び管理料の徴収を行うことで、長期収支計画を維持し、大規模修繕や施設解体まで独立採算で行うことができる。							
根拠・データ等	【総使用許可数/総区画数】 ・自動搬送式納骨施設：2,505区画/6,500区画 ・合葬式納骨施設：7,242体/20,000体							
事業指標	年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
自動搬送式納骨施設 使用許可数	単位	目標	1,300	1,300	1,300	1,300	残数の募集	残数の募集
	区画	実績	423	418				
合葬式納骨施設 使用許可数	単位	目標	2,200	3,000	2,550	2,700	1,850	1,850
	体	実績	2,160	2,640				
	単位	目標						
		実績						
事業スケジュール	<ul style="list-style-type: none"> 平成29年度～ 使用者募集 (全ての使用者が決定するまで募集予定) 例年 9月：募集、使用料(管理料)徴収：12～1月、使用許可：2～3月 平成30年度～ 供用開始 自動搬送式納骨施設管理料徴収(通年) 10月上旬：納通発送、11月下旬：督促 							

(単位：千円)

細事業 (事業内訳)	細事業名称		4年度	3年度	差引(増減)	増減説明
	①	日野こもれび納骨堂事業	995,790	931,198	64,592	使用者募集数の増に伴う増
	細事業合計	995,790	931,198	64,592		

本資料は、公正・適正に作成しました。	課長	係長	施設係
	半田 恒太郎	出丸 太一	高橋 志麻

令和 4 年度 事業計画書

事業局課	健康福祉局	環境施設課	新規拡充	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 拡充	事業評価書番号	3-(1`2)-(1`2) 3
事業区分	■ 施設等整備費 <input type="checkbox"/> その他					
歳出予算科目	新墓園事業費 会計	3 款	1~2 項	1~2 目		
事業名称	舞岡地区新墓園事業					

(単位：千円)

区 分	金 額	財 源 内 訳			一 般 財 源 等	
		国	県	諸収入	市債	一般会計繰入金
令和4年度	1,053,000	0	0	3,000	1,050,000	0
補助事業	0	0	0	0	0	0
単独事業	0	0	0	0	0	0
令和3年度	615,000	0	0	3,000	612,000	0
増△減	438,000	0	0	0	438,000	0

歳出	平成30年度	令和元年度	令和2年度
予 算 事業費	720,000	843,000	667,000
市債+一般財源	719,000	842,000	664,000
決 算 事業費	220,809	446,873	511,852
市債+一般財源	220,000	446,000	511,000

令和5年度	令和6年度	令和7年度
369,000	376,000	1,112,000
366,000	373,000	1,109,000

事業概要	平成6年度に本市が先行取得した舞岡用地（約15.7ha）の土地利用について、当初の取得目的であった「舞岡リサーチパークⅡ期構想」を抜本的に見直し、緑の保全や防災性向上を図りつつ、全市的な課題の解決や地域ニーズを踏まえた土地利用計画とすることになった。その土地利用方針の一つとして、全市的な課題となっている市営墓地の市民需要に対応するため、緑を基調とした墓園を一体的に整備することが挙げられ、墓園の整備を検討することになった。（平成24年9月 調整会議）								
事業開始年度	平成25年度								
根拠法令・方針決裁等	墓地、埋葬等に関する法律、同施行規則、横浜市墓地及び納骨堂に関する条例、同施行規則、横浜市墓地等の経営の許可等に関する条例、同施行規則、横浜市特別会計設置条例、横浜市墓地運営等基金条例								
事業目的・効果（必要性）	平成29年度に実施したアンケート調査等により令和18年までの墓地の整備必要数を約10万区画と推計しています。増加する墓地の需要に対応するため、舞岡地区に公園型墓園を整備します。 (敷地面積：約47,000㎡区画数及び体数：芝生型納骨施設6,000区画、合葬式樹木型納骨施設1,500体、合葬式樹林型納骨施設1,500体、合葬式慰霊碑型納骨施設10,000体、合葬墓1区画を予定)								
根拠・データ等	横浜市墓地に関する市民アンケート調査報告書（平成29年11月）								
事業指標	年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	
事業スケジュールどおりの遂行	単位	目標	埋蔵文化財発掘調査、造成工事	造成工事	造成工事	造成工事	施設整備工事	施設整備工事	施設整備工事、建築工事
	—	実績	埋蔵文化財発掘調査、造成工事	造成工事					
	単位	目標							
		実績							
	単位	目標							
		実績							
事業スケジュール	<ul style="list-style-type: none"> 平成25年度～平成29年度：基本構想、基本設計、実施設計、用地買替 平成30年度：造成工事着工 令和4年度：造成工事完了 令和5年度～令和8年度：施設整備工事、建築工事、電気設備工事、機械設備工事 令和8年度：工事完了予定 								

(単位：千円)

細事業（事業内訳）	細事業名称	4年度	3年度	差引（増減）	増減説明
①	舞岡地区新墓園事業	1,053,000	615,000	438,000	造成工事量の増
	細事業合計	1,053,000	615,000	438,000	

本資料は、公正・適正に作成しました。	課長	係長	施設係
	山根 好行	吉谷 悠	平戸 明志

令和 4 年度 事業計画書

事業局課	健康福祉局	環境施設課	新規拡充	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 拡充	事業評価書番号	該当なし
事業区分	<input type="checkbox"/> 施設等整備費 <input checked="" type="checkbox"/> その他					
歳出予算科目	新墓園事業費 会計	4 款	1 項	1 目		
事業名称	予備費					

(単位：千円)

区 分	金 額	財 源 内 訳				一 般 財 源 等	
		国	県	諸収入		市債	一般会計繰入金
令和4年度	20,000	0	0	20,000		0	0
補助事業	0	0	0	0		0	0
単独事業	0	0	0	0		0	0
令和3年度	20,000	0	0	20,000		0	0
増△減	0	0	0	0	0	0	0

歳出		平成30年度	令和元年度	令和2年度
予算	事業費	20,000	20,000	20,000
	市債+一般財源	0	0	0
決算	事業費	0	0	0
	市債+一般財源	0	0	0

令和5年度	令和6年度	令和7年度
20,000	20,000	20,000
0	0	0

事業概要	新墓園事業費会計で所管する施設について、自然災害や緊急事態等の不測の事態に備えて予備費を計上する。							
事業開始年度	平成15年度							
根拠法令・方針決裁等	墓地、埋葬等に関する法律、同施行規則 横浜市墓地及び納骨堂に関する条例、同施行規則 横浜市墓地等の経営の許可等に関する条例 横浜市特別会計設置条例 横浜市墓地運営等基金条例							
事業目的・効果 (必要性)	自然災害や緊急事態等の不測の事態に備えて予備費を計上することにより、補正予算案を審議することなく緊急事態に対応することができる。							
根拠・データ等	特になし							
事業指標	年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
	単位	目標						
		実績						
	単位	目標						
		実績						
	単位	目標						
		実績						
事業スケジュール								

(単位：千円)

細事業 (事業内訳)	細事業名称		4年度	3年度	差引(増減)	増減説明
	①	予備費	20,000	20,000	0	
細事業合計		20,000	20,000	0		

本資料は、公正・適正に作成しました。	課長	係長	施設係
	半田 恒太郎	出丸 太一	高橋 志麻